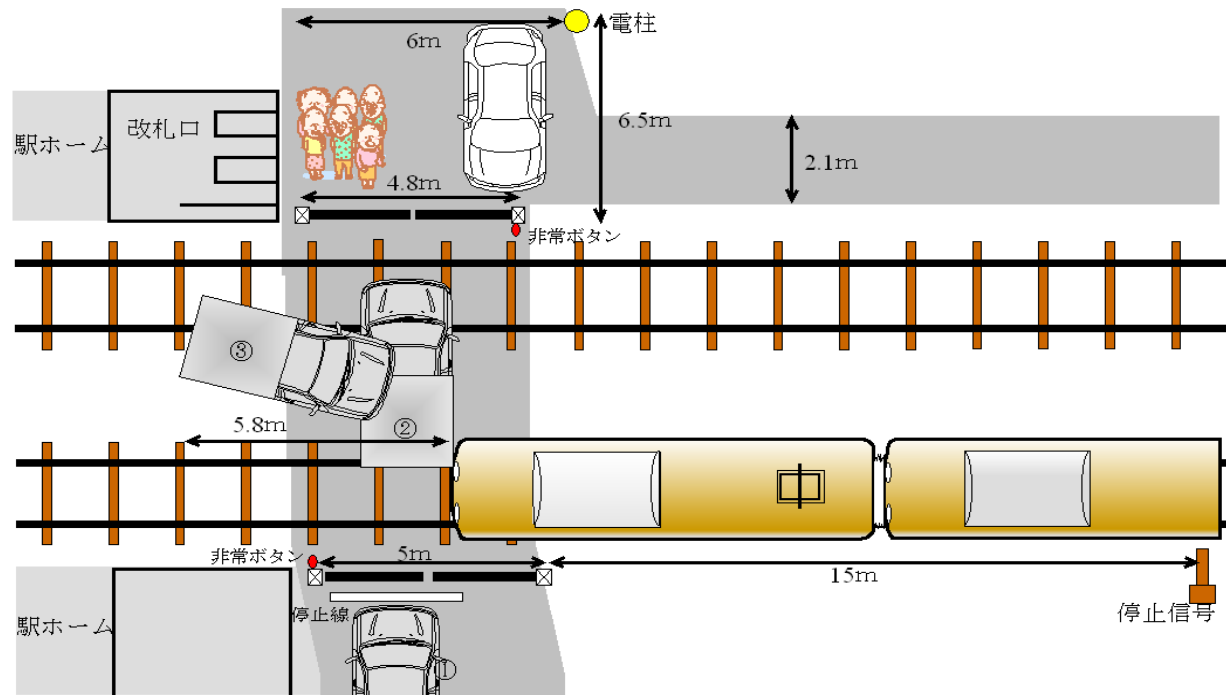


事件事例 8 (一般貨物) 踏切が歩行者で輻輳していたため渡りきれず列車と衝突

曜日・時間・天候	2月21日(金)・21時25分・晴
場所	踏切
道路の状況	乾燥
運転者	年齢 26歳 運転歴 3年3月
乗務開始～事故発生の乗務距離	64km
損害	荷台中破 死傷者なし

事故概要

当該運転者は6時21分に出勤し日常点検を行い、運行管理者の点呼を受け8時に出庫、14時に帰庫後積み込みを行い出庫し17時10分に帰庫し休憩後積み込みを行い18時25分に配達に出庫。配達終了後営業所に戻る途中、踏切内に進入した際に前方から歩行者が大勢進入してきたために徐行運行を行った。踏切を渡りきる前に遮断機が下りてきたことから、降車し踏切の警報ボタンを押したが間に合わず、車両の右後方と電車の右前方が衝突し、電車が30分間止まる事故となった。



種別・形状	普通・バン
乗車定員	2名
当時の乗車人員	1名

